

メインテーマ
「母と子を助ける」

第34回 神奈川母性衛生学会

会期：2021年2月6日（土）

会場：ワークピア横浜

学術集会長：長谷川 潤一

Web視聴もできるようにしました

（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授）

<http://kanabo34.umin.jp/>

特別講演

母児急変現場で動けるために
亀田総合病院産婦人科 鈴木 真

教育講演

母体救急「母を助ける」
ハシイ産婦人科 橋井 康二

胎児新生児救急「子を助ける」
三重大学医学部産婦人科学教室 池田 智明

CTG判読とピットフォール
聖マリアンナ医科大学産婦人科学 長谷川 潤一

海外で母と子を助ける

産科フィスチュラ問題に対する助産師の取り組み
ララアース 代表・助産師 小笠原 絢子

ラオスの母子保健向上に向けた助産師としての活動
元JICA海外協力隊・助産師 大竹 恵実

【事務局】第34回神奈川母性衛生学会事務局

〒216-8511 川崎市宮前区菅生2-16-1
聖マリアンナ医科大学 産婦人科学医局内
電話：044-977-8111 Fax：044-977-2944
E-mail: kagangawabosei2021@gmail.com